

Press Release



2022年4月19日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、静岡県駿東郡小山町とデジタル・トランスフォーメーションに関する連携協定を締結

「デジタルで人と地域が〈つながる〉まち 小山町」の実現に向けて

トランスコスモス株式会社(本社:東京都豊島区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝)は、3月29日に静岡県駿東郡小山町(町長:池谷晴一)と「小山町とトランスコスモス株式会社との連携に関する協定」を締結しました。



写真左:小山町 町長 池谷晴一さま

写真右:常務執行役員 事業開発総括 公共政策本部長 高山智司

小山町とトランスコスモス株式会社との連携協定は、相互に密接な連携をはかり、それぞれの資源を有効に活用した協働による活動を推進し、「小山町デジタル・トランスフォーメーション(DX)ガイドライン」の基本理念である、「デジタルで人と地域が〈つながる〉まち 小山町」の実現に資することを目的としています。

具体的な連携内容は(1)誰もが直感的かつ簡単に利用できる行政サービスのデザインに関すること。(2)デジタル環境整備やデータ活用による持続可能なまちづくりに関すること。(3)デジタルを基本に業務を刷新するスマート行政の実現に関すること。(4)その他上記目的を達成するために必要な事項に関すること。となっています。

本協定は「トランス・コスモスデジタル田園都市推進プロジェクト」に基づき、少子高齢化による人口減少時代において、行政事務においてデジタルを活用し職員の業務効率化を実現することで、行政機関による住民サービスの向上による住民のwell-beingやQOL(Quality of Life)向上を目指し、地域の持続可能性を高めていくことを目的としています。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(デジタル田園都市国家構想とは)

岸田文雄内閣総理大臣が発表した「デジタル実装を通じて地方が抱える課題を解決し、誰一人取り残されずすべての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現する」という構想です。デジタルの力を全面的に活用し「地域の個性と豊かさ」を生かし、「都市部に負けない生産性・利便性」を兼ね備えた「心豊かな暮らし」(Well-being)と「持続可能な環境・社会・経済」(Sustainability)の実現を目指すものです。

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 30 の国と地域・173 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 48 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)